



株式会社 ファルマ

弘前市北横町 19-1
Tel 0172-37-6016(代)

発行：編集委員会
印刷：小野印刷

■ 第 129 号 ■

株式会社ファルマ 第31回通常株主総会

代表取締役 石川 隆之

5月25日(金)午後3時
30分より第31回通常株主総
会が本社会議室にて開催さ
れました。

冒頭挨拶の中で第二次安
倍自公連立政権が数の力に
ものを言わせ、国会での虚
偽答弁、隠蔽、さらには官
僚による不祥事が発生する
等、末期的様相を呈してい



株主総会の様子

る中、相変わらず強引な国
会運営をしていること、こ
のような状況に於いても尚
憲法改正を目論む安倍首相
はその座にしがみついてい
ることや、このような政権
に於いて憲法改正を語る資
格のないことなどを訴えま
した。
また、2017年度下半

期より新健生病院・健生ク
リニックが医療活動を開始
したのに伴い、当社6店舗
目となるファルマ弘前薬局
も営業を開始し、順調な滑
り出しとなっていることな
どを報告しました。次に用
意された第1号議案と第2
号議案、監査報告を行い、
質疑・討論のあと、第3号
議案から第7号議案までを
一括提案しました。

2017年度の事業活動
の特徴点としては、各薬局
とも2015年10月に厚労
省が打ち出してきた「患者
のための薬局ビジョンに」
の考え方を民医連のもつ優
位性を発揮しつつ、真正面
から対応しました。また津
軽保健生協と共通の課題で
ある在宅・居宅事業を伸ば
していくために地域の医療
機関や介護施設と更に連携
を深めたことや、薬剤師会
の在宅・居宅分野の講師や
「おためし訪問」事業等に積
極的に協力するなど引き続
き地域薬剤師会をけん引し
てきたこと、地域の要望に
応えて在宅やお薬に関する
出前講座を数多く開催した
ことなどを報告しました。

一方、2017年度決算
では、当初はある程度の処
方箋減を見込んだ形での予
算でしたが、大幅な処方箋
枚数増で推移したため、対
予算を大幅に上回る利益を
獲得でき、居宅介護事業所
を除き、すべての薬局が黒
字経営だったことを報告し
ました。

2018年度の活動計画
に関しては、一つ目として、
今春の診療報酬改定を受け
「かかりつけ薬局・薬剤師」
として「健康サポート薬局」
機能と連動させつつ真に患
者様に寄り添った「かかり
つけ薬局」をさらに推進し
ていくこと、二つ目は地域
住民の要求や地域医療構想
等を見据え民医連らしい地
域包括ケアを推し進め、た
たかいつ対応をしていくこ
とです。三つ目としては民
医連が提唱している「医療・
介護の2つの柱」やSDH
の視点を取り入れた形での

ファルマとしての医療構想
を全役職員の活発な討議で
練り上げ、それを確かな足
取りで実践していくことで
選ばれる薬局を目指すこと、
四つ目は上記記載の目標を
達成する観点から人材の確
保と育成は引き続き重要な
課題として位置付け、とり
わけ育成面を強化していく
ことを提起しました。

また2018年度予算案
では今春の薬価改定の影響
や人件費の増などにより昨
年を大幅に下回る予算とな
ること、またその対応策と
して在宅の拡大、かかりつ

け機能の強化や処方箋枚数
を増やす工夫をすること、
合わせて中長期計画を早期
に完成させ確実にやりきる
こと等を提案しました。併
せて、今年度も県連・全日
本に結集し、民医連綱領を
実現していく立場で役職員
一丸となって活動していく
ことを確認しました。最後
に第1号議案から第7号議
案までの採択に入り、全議
案とも満場一致で採択され、
滞りなく株式会社ファルマ
第31回通常株主総会は閉会
しました。

全日本民医連 新卒薬剤師初年度研修 in 東京

ファルマ弘前薬局 薬剤師 菅原 実牙樹

5月26日(土)、27日(日)
の2日にわたり、東京で開
催された全日本民医連新卒
薬剤師初年度研修会に高橋
沙衿薬剤師と藤田佳奈薬剤
師と一緒に参加しました。

1日目は全日本民医連理
事・薬剤委員会委員長であ
る高田満雄氏をはじめ、様々
な方のお話を聴く機会があ
りました。民医連のこと、
民医連薬剤師の活動、震災
時の支援について等、この
研修会でよく耳にした「民
医連力」の強さを知ること
が出来ました。先輩薬剤師
のお話では、その薬局や
病院が導入している機械、
スタイルの違い等、興味深
かったです。他県の方々と

10人程度の班で話し合うグ
ループディスカッションで
は、自分とは違う感性をもつ
た人、各々違う環境下で働
く人の個々の思うところな
どを知り、良い刺激となり
ました。

2日目は詩人であるア
サー・ビナード氏の
お話がメインでし
た。今の世代では知
らないであろう戦争
のことについてのお
話は、重たい空気の
話になるのかと思
いや、ユーモアも含
めた耳に入りやすい
内容のお話でした。
全体の研修会の後
は、北海道・東北地

経協のオリエンテーションが
あり、第五福竜丸展示館へ
行ってきました。第五福竜丸
に関して全くの無知であった
私にとって、今回実物の船を
見ながら詳しいお話を聴けた
ことは、とても貴重な経験
だったと思います。

この2日間の研修会で学
んだことは多く、その学ん
だことをこれからの仕事や
生活に活かしていきたいで
す。



こちらの3名が参加しました

わたしのお気に入り

弘前調剤センター 薬局長 津川 俊彦

皆さんは健康のために欠かさず摂っているものありますか？私は「ココナッツオイル」です。毎朝、スプーン1杯のココナッツオイルをコーヒーに入れて飲んでます。

最初は、コーヒーにココナッツオイルを入れてスプーンでかき混ぜていましたが、表面にオイルとコーヒーが分離して油っぽさが残ってあまり美味しくありませんでした。そこで、100均で購入したミキサーを使うとコーヒーとオイルが分離せず、ふんわり甘いココナッツの香りもして美味しいです。

では、どうしてココナッツオイルかというと、美味しさだけではないのです。ココナッツオイルには「中鎖脂肪酸」が多く含まれ、それが体内では「ケトン体」になり、ブドウ糖の代替のエネルギー源となるのです。この状態で脂肪が分解されていくのです。ダイエット効果も期待できるのです。あまり効果が現れていませんが・・・(笑)

人間にとって、炭水化物に含まれる糖質は必須ではありません。必須でないものを多く摂って、多くの病気になっています。

最後に、皆さんに伝えたい。炭水化物(糖質)を控え、中鎖脂肪酸を取り入れるためココナッツオイルを毎日の生活に取り入れてみませんか？これからの医療の本流になるであろう「糖質制限」を一緒に勉強して周りに広げませんか？社内では、私が知る範囲では4の方がプチ糖質制限を実践中です。



効果には個人差があります

青森民医連医師総会

ファルマ弘前薬局 主任 葛西 祐一



講師の武田教授

5月19日(土) ヒロロ4階大ホールで行われた『第48回医師総会』に参加しました。第一部は記念講演と指定報告、第二部は委員会・研

修報告等となっており、開催目的に掲げられた、SDHの総論を深め、医師養成・医療活動を検討し、実践を通し民医連らしい臨床研修やチーム医療のあり方を考えることが出来る総会でした。記念講演では、順天堂大学の武田裕子教授より、『健康格差の社会的要因(SDH) 医療者にできること』として、お話いただきました。大学のゼミでは、医学生がSDHについて学び、実際に現場に出て活動し、参加する前後の考え方や思いを一つの動画にまとめており、

実際に講演の中で見せていただきました。これまで、医療人よりSDHの取り組みを聞く機会はありませんでしたが、医学生が生物学的要因による治療に留まらず、根本的な部分「健康の社会的決定要因」を学んでいることを知ることが出来ました。自己責任論等により、素通りしてきた社会的問題に対し立ち止まり、患者様と共に問題解決に向け他職種共同で取り組んでいくことが求められていると実感しました。

電子お薬手帳導入

6月1日(金)からファルマ弘前薬局で電子お薬手帳が導入されました。スマートフォンやタブレットなどで手軽に使い、家族全員のお薬もまとめて管理できるなどメリットがたくさんです。これから順次各薬局でも導入されます。



はじめました！！

もしもし検定4級

6月6日(水)ファルマ弘前薬局でももしもし検定4級が行われました。今回は5名が受検し、真剣な面持ちで受けていました。受検後は和気あいあいとして、皆で答え合わせをしていました。



久々の試験にドキドキ

写真紹介 憲法9条をまもれ、戦争法廃止!集会とパレード

5月13日(日)弘前駅前りんご広場で「憲法9条をまもれ、戦争法廃止!集会とパレード」が開催されました。この日はファルマレンジャーが2名参加し、歩行者やドライバーに手を振ってアピールしました。



レンジャーと9ちゃんと一緒に

ファルマ弘前薬局消防訓練

5月30日(水)ファルマ弘前薬局で開局してからはじめての消防訓練が行われました。当日は通報班、消火班、避難誘導班、患者役など実際に火事があった設定で訓練しました。その後、水消火器で消火器の使い方を訓練しました。



的に当てるのはムズカシイ！！